

TDBC最新情報とご案内

一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会
鈴木 正秀



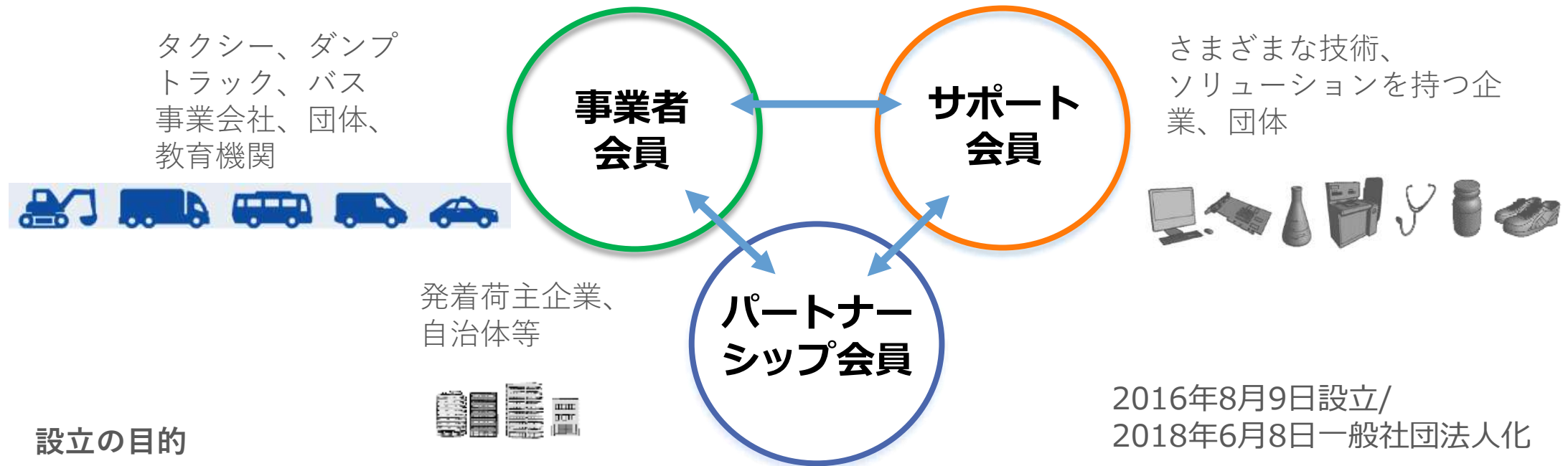
一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会について



設立の背景

運輸は産業や社会の基盤、中小企業が99%以上、さまざまな業界課題

①1社では解決が難しい、②同じ課題を各社で解決



運輸業界と、ICTなど多様な業種のサポート企業、およびパートナーシップ企業が連携し、デジタルテクノロジーを利用することで運輸業界を安心・安全・エコロジーな社会基盤に変革し、業界・社会に貢献する

業界課題解決への共創プラットフォーム

業界の垣根を越えた共創により、
運輸業界の未来を社会実装する
プラットフォーム

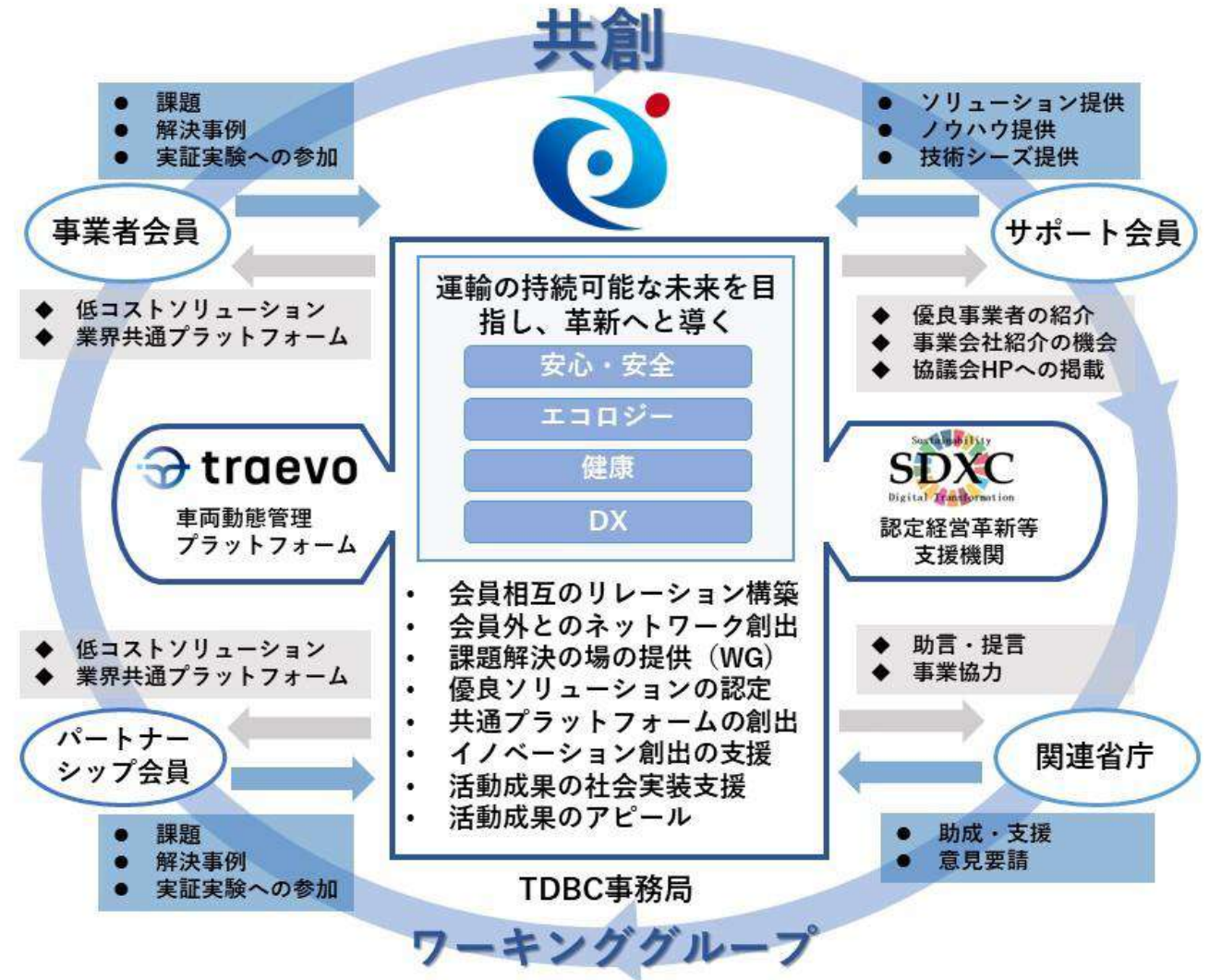
課題の整理と共有

解決策の仮説

実証実験

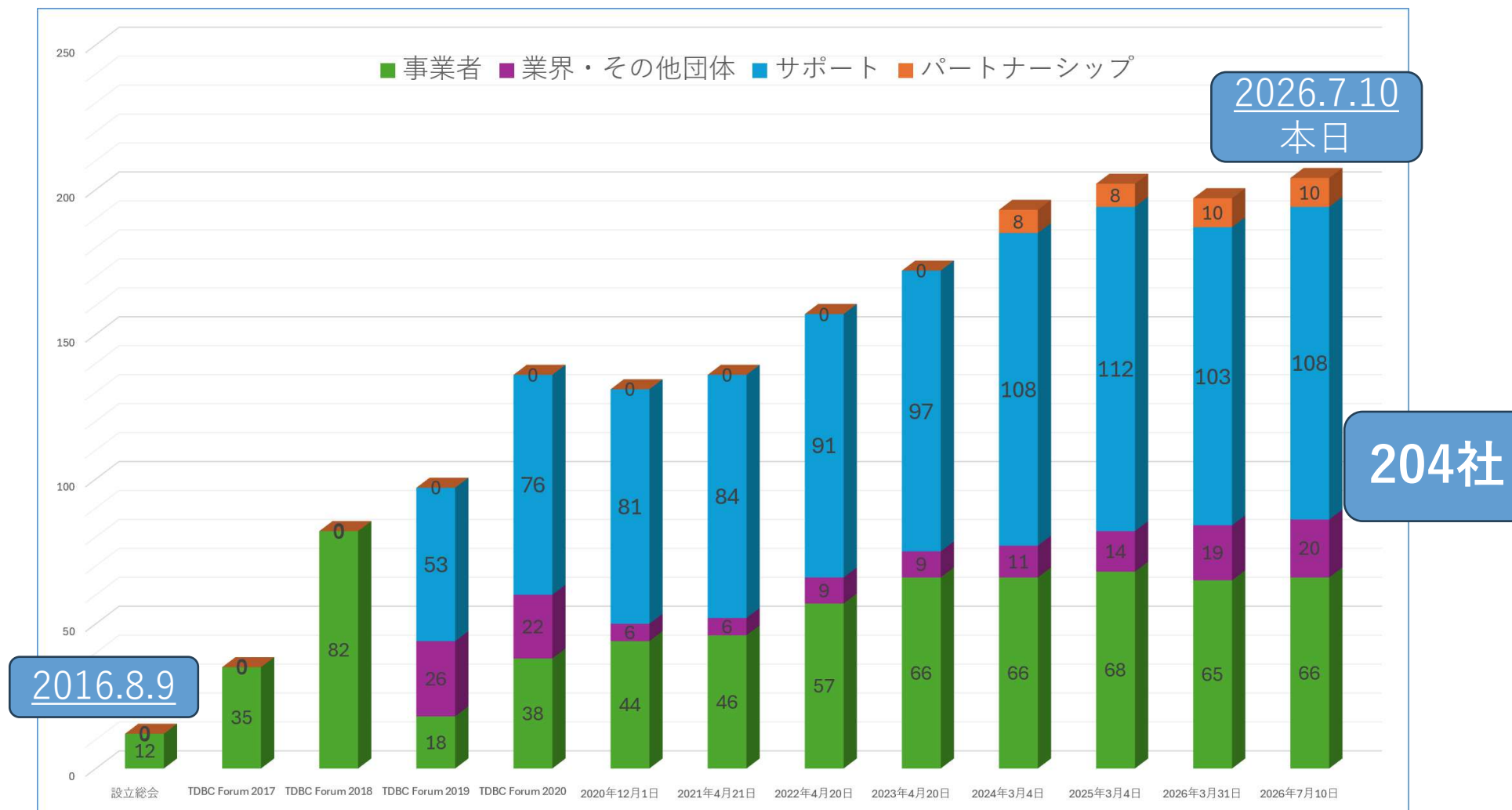
評価、改善、実施

TDBC Forumで成果発表そして、社会実装へ



団体設立より **10周年**

2016年8月9日 設立
2018年6月8日 一般社団法人化



会員一覧はこちら



テーマ毎のWG活動（2025.9～2026.7）

WG01 事故ゼロ実現に向けた称賛と指導による安全文化の醸成

WG02 健康経営の推進と健康課題解決

WG03 新たな人材確保と教育、働き方(外国人ドライバー)

WG04 荷主とのパートナーシップによる2024年問題の解決と、働く環境の改善

WG05 動態管理プラットフォーム(traevo Platform)を活用した持続可能な物流の実現

＜WG05A＞ 共同輸送ユニバーサルシステム「traevo noWa」

＜WG05B＞ 動態管理プラットフォームを活用した積載効率の改善とカーボンニュートラルの実現

＜WG05C＞ 持続可能な農業を実現するための青果物流の課題解決

WG06 生成AIを取り入れた新しい物流連携による『現場DXの実現』

WG07 超遠隔操作による無人化施工普及と一般土木工事への活用に向けた連携」

WG08 無人AI点呼実現への挑戦

WG09 持続可能な運輸事業者への転換（SDGsの推進）

WGについてはこちら



2025年度（2025.9～2026.7）トピックス ①

 **traevo** 2025.9 車両動態管理システム 特許取得

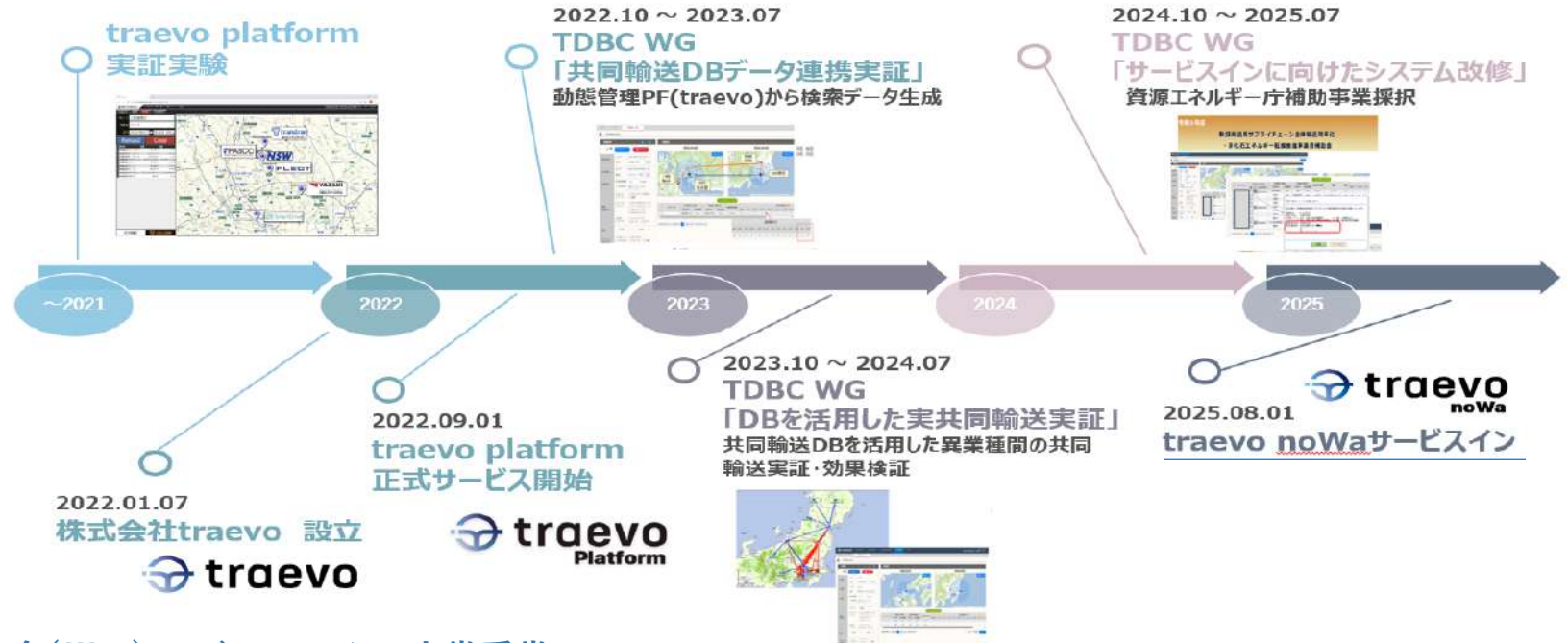


日本ロジスティクスシステム協会(JILS) 2025年度ロジスティクス大賞受賞  日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN LOGISTICS SYSTEMS ASSOCIATION
フィジカルインターネットアワード2026 社会実装部門 奨励賞受賞 



荷主企業と物流企業の垣根を越えて自由に広がる
共同輸配送の輪!

WG05Aからの社会実装 2022年10月～ 検討開始



2025.8.5
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS) ロジスティクス大賞受賞

2026.2.9
内閣府「第8回日本オープンイノベーション大賞」国土交通大臣賞受賞

2026.2.26
一般社団法人フィジカルインターネットセンター(JPIC)「フィジカルインターネットアワード2026」社会実装部門 奨励賞受賞

2026.6.29
一般社団法人日本物流団体連合会（略称：物流連）第1回「日本物流大賞」奨励賞受賞

2025年度（2025.9～2026.7）トピックス ②

e建機®チャレンジ2025を大阪・関西万博で開催

EXPO Hall



7月18日 13:00～14:30
e建機®チャレンジの開催
学生・プロゲーマーによる競技形式
千葉県平川町の建機を遠隔操作

INTEX OSAKA



GISHW国際シンポジウム

7月17日 16:00-18:00
「遠隔技術で実現する安全、安心な作業
現場、災害対応、ウェルビーイング」

未来モノづくり国際EXPO
ウェルビーイング建設技術展

7月16日～19日
TDBC会員企業の遠隔・災害対応などの
ソリューション展示、遠隔操作体験



開催レポートはこちら



TDBC体制の変更

代表理事 小島理事から鈴木正秀理事

理事退任 内野議長理事・梅村理事・鈴木久夫理事

理事就任 駒形理事 株式会社首都圏ホールディングス
池田理事 伊藤忠商事株式会社
荒木理事 ウイングアーク1st株式会社

事務局長 鈴木正秀理事から荒木理事

TDBC概要はこちら



役員 2026.7～

代表理事	鈴木 正秀 (ウイングアーク1st株式会社)
理事	小島 薫 (ウイングアーク1st株式会社) 李 孟東 (P&J 株式会社 代表取締役会長) 間地 寛 (株式会社アスア 代表取締役社長) 森川 道博 (中日臨海バス株式会社 相談役) 上林 亮 藤田 祐介 ((一社)SDXC 代表理事) 日下 瑞貴 (アセンド株式会社 代表取締役社長) 駒形 友章 (首都圏ホールディングス 代表取締役) 池田 靖 (伊藤忠商事株式会社)
事務局長理事	荒木 友彦 (ウイングアーク1st株式会社)
監事	前川 博司 (株式会社アークウェル 代表取締役)
アドバイザー	遠藤 啓二 (元一般社団法人東京都トラック協会 参与) 加藤 博和 (名古屋大学大学院 教授)

業界の垣根を越えた共創により、運輸業界の未来を社会実装するプラットフォーム

■ TDBC活動で創出した解決策や会員のソリューション、専門家支援、優良事例等の活用推進による業界への貢献

- 中小運輸事業者支援（DX経営）の普及と社会基盤化の実現
新たな支援制度の認知（認定専門家、認定支援企業・団体）
- traevo動態管理プラットフォームの「法対応のための社会基盤」実現
- 中小運輸事業者が参加可能な共同輸送/中継輸送/CNの社会実装

■ 物流・旅客・建設の新しい未来の実現

- ステークホルダー（荷主、業界団体）等を巻き込んだ2024年問題解決の推進（商慣行の見直し、物流の効率化、人材不足）
- 行政との連携による新しい未来の実現
（政策パッケージ/持続可能な物流の実現、バース予約の課題、無人AI点呼、フィジカルインターネット等）
- 遠隔操作による新しい人材の創出の実現

協議会規則 第8章に基づき、感謝状を授与いたします

センヨシロジスティクス株式会社 南雲 広志 様

ARAV株式会社 白久 レイエス 樹 様

(一社)千葉房総技能センター 林 雄二郎 様、依田 隆 様 (東珠株式会社)

**センヨシロジスティクス株式会社
南雲 広志 様**

TDBC活動に広く積極的に貢献し、常に業界に対しての課題を提起しTDBC会員とともに改善に取り組んでいる。事故発生を取り組むための対策を自社内で強く推進してきた。特に2025年度WG01「事故ゼロ実現に向けた称賛と指導による安全文化の醸成」において、自社に惹起した事故発生から「事故を発生させない」という強い思いを文章にまとめ公開いただいた。自社ではAIの利用を推進し、専任部隊を立ち上げ若手従業員を起用し社内のDX化を強く推進している。これまで自社で取り組んだ内容をWG06で共有し、自社データを惜しみなく提供しWG06が目指す「現場DXの実現」に大きく貢献しています。

**ARAV株式会社
白久 レイエス 樹 様**

WG07の建設業界向けWGでは2022年からe建機チャレンジ大会を開催しているが、初回からARAV社の遠隔システムを提供いただいている。ARAV社の遠隔システムは今や広く大手ゼネコンでも採用され大規模公共土木現場で利用されている。これまでのe建機チャレンジでは一般紙、TV報道でも取り上げられ注目を浴び、また、毎年の開催にあたり、都度新たなチャレンジを提案いただきe建機チャレンジの継続へ貢献してきました。2025年7月に大阪・関西万博で行われたe建機チャレンジ2025は大きな反響をよび、業界紙からのレポート記事寄稿の依頼があり、成功を収めた。これまでの建設業界への取り組みへ多大な貢献をいただいています。

**(一社)千葉房総技能センター
林 雄二郎 様・依田 隆 様**

WG07の建設業界向けWGでは2022年からe建機チャレンジ大会を開催しているが、初回より、千葉房総技能センターの教習施設を利用しており、建設機械を始めて操作する参加者に対して教習を行っていただいている。また、計画段階では長年のオペレータの知見からアドバイスをいただき、開催前の準備、当日の競技フィールドの安全確保などの対応に大きく貢献をいただいている。4回開催しているe建機チャレンジはEPレンタル様の施設利用と千葉房総技能センターの林先生がいらっしゃることで安全に開催を継続できています。

 [活動アーカイブ](#) [ワーキンググループ](#) [フォーラム](#) [ソリューション](#)



TDBC Forum 2025
新物流2法への対応と新たな運輸業界の未来に向かって
2025.7.11(土) 13:00-17:00
オンライン(無料) 申込受付中 申込要(無料)



TDBCから生まれたtraevo
協力運送会社の車両動態まで分かる物流DXプラットフォーム



一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会 (TDBC)

より安心・安全・エコな社会を。

TDBCは運輸業界とICTなど多様な業種のサポート企業が連携し、デジタルテクノロジーを利用することで運輸業界を安心・安全・エコロジカルな社会基盤に変革し、業界・社会に貢献するため活動しています。

MEMBERSHIP APPLICATION FORM

TDBCへの入会のご案内

会員の種別

- **運輸事業者会員**
運輸事業者および車両と事業で使用する建設事業者、運輸部門をもつその他事業者等
- **業界・その他団体**
運輸関連業界団体および、その他の団体等
- **サポート会員**
運輸事業者を支援するソリューション、技術をもった企業等
- **パートナーシップ会員**
大手商社企業、公共交通に担い手である自治体、地元団体等

会費

入会金は不要です。年会費は、企業規模により異なります。

- 従業員100名未満:5万円/年
- 従業員100名以上:10万円/年

協議会参加ポリシー

運輸業界(建設業界を含む)の課題解決に参加、協力し、課題解決の実現を通じて業界、社会に貢献する。運輸事業者は、自社独自の課題ではなく自社を含む業界の課題に取り組み、その成果の業界への展開についても積極的に協力する。サポート会員は、事業者の課題に対して積極的に提案し、その課題解決の実現と、「低コストで良いソリューション=業界共通プラットフォーム」として業界への展開についても積極的に取り組む。

入会お申し込みフォーム

会社社情報

会社名

郵便番号(例:1060032)

都道府県を選択

市区町村番地(例:港区1-11-11)

ウェブサイトURL※任意

従業員数※任意

ご担当者さま情報

姓(例:運輸)

名(例:太郎)

ご所属※任意

お役職※任意

TDBCについて

TDBCへの入会のご案内

Click

入会申込はこちら



荷主が変わらなければ物流ではなく、経済が破綻する ～運送事業者と荷主とのパートナーシップで解決～

アンケートへのご協力をお願いします



一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://tdbc.or.jp/>

unyu.co@wingarc.com

03-5962-7370

X(旧Twitter)公式 @TDBCJP

協議会スポンサー

